



またかた

よろこび多いまちづくり

社協だより

vol.21

平成23年
10月1日号



“今年、支えあうことの 大切さを知った”

平成23年度 赤い羽根共同募金運動 スローガン

10月1日から「赤い羽根 共同募金運動」がはじまります。
未曾有の大災害となった東日本大震災以来、「支え合い」、
「助け合い」、「絆」の重要性が再認識されています。
本年度も、皆様の暖かいご支援とご協力をお願い致します。



～「みんなの町をよくするしくみ」 共同募金運動がはじまります～

自分の住む町が好き、だから、ずっと住み続けたい町。
そんな気持ちを、支えるしくみが赤い羽根共同募金。
たくさんの人々のやさしさが、共同募金を支えています。
(関連記事は3ページに掲載)

● おもな内容 ●

- 災害ボラセン通信……………P2
- 各地区ふれあいたより……………P4
- 地域包括支援センターです！……………P5
- ふれあい社会福祉講座のご案内……………P8

災害ボランティア通信

喜多方市社会福祉協議会では、東日本大震災発生後3月16日に災害ボランティアセンターを設置し、様々な支援活動に取り組んでまいりました。

東日本大震災



登録ボランティアの皆さんによる街頭募金

- 義援金、救援物資の受付 (H23.8.31 現在)**
義援金総額 20,976,461円 救援物資 628件
- 避難所(押切川公園体育館)ボラセンサブセンターの運営**
避難所に職員を配置し、被災者のニーズ調査や避難所運営の支援に努めました。
- 登録ボランティアの受付とコーディネート**
登録者 285名
- おにぎり・惣菜の炊き出し**
ボランティア団体、福祉団体、女性団体等計 14団体のご協力により、避難所での食事の提供を行いました。



大勢の皆さんに炊き出しボランティアに参加いただきました

●街頭募金活動

市内4ヶ所のスーパーの店頭で街頭募金活動を実施しました。

●被災者に対する入浴施設利用料無料化

被災者の方に対し、総合福祉センター、夢の森、いきいきセンターの入浴料を無料としました。

●要介護・支援被災者に対するデイサービスでの入浴介助

登録者 16名 延 29回利用



いわき市でのボランティア活動

●いわき市ボランティアバスツアーへの協力

喜多方観光バス(株)様が主催した「東日本大震災復興応援ボランティアバスツアー」(計6回催行、延174名参加)に、参加者のとりまとめやボランティア保険の加入、いわき市災害ボランティアセンターとの連絡調整に協力いたしました。また、本協議会でも、会長、常務をはじめ役員(計43名)や家族もボランティアとして参加しました。

●被災地ボランティアセンターへの職員派遣

新地町、南相馬市に職員を派遣し(延13名、延62日)災害ボランティアセンター運営支援に協力しました。

新潟・福島豪雨災害

7月29日、30日の集中豪雨により、甚大な被害を受けた金山町、只見町では災害ボランティアセンターを開設し、官民一体となった復旧作業が進められました。喜多方市社会福祉協議会では、それぞれの災害ボランティアセンターに職員を派遣し(金山町6名 延24日間、只見町1名 7日間)センターの運営支援活動に協力するとともに、会長をはじめ職員もボランティアとして、屋内の泥だし作業や洗浄作業に汗を流しました。また、喜多方市民生児童委員連合会でも金山町でのボランティア活動に3日間、計54名の方が参加されました。



橋が流出した只見町の災害現場

今年、支えあうことの大切さを知った。



赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金は、1947年に市民が主体となり民間の取り組みとしてスタートしました。運動は、毎年10月1日～12月31日の期間に全国一斉に行われます。集まった募金の約70%は、募金をいただいた地域のさまざまな地域福祉活動の推進のために使われています。

3月11日に東日本を襲った大震災にも共同募金は使われました。共同募金会では大規模な災害への備えとして、募金額の一部を準備金として積み立て、災害ボランティア活動支援など、被災地を応援するために役立てています。



避難所炊き出しの様子

お寄せいただいた募金は
このように使われています

- 児童・生徒ボランティア普及事業
- いきいきサロン事業の推進
- おもちゃ図書館の運営
- 老人クラブ等 福祉団体の育成支援



地域社会の福祉充実
のための大会開催



障がい者がスポーツに
親しむ機会づくり

などなど・・・

喜多方市の目標額

平成23年度
赤い羽根共同募金

8,072,000円

平成23年度
歳末たすけあい募金

5,099,000円

今年も皆様のあたたかいご支援とご協力をお願い致します。

ふれあいだより



▶ 喜多方地区 点字講習会開催しました!!

障がい者への理解を深めるため、点訳ボランティア『eyeの会』の先生方が喜多方市立第一小学校の四年生に点字の講習を行いました。

初めて見た点字器の使い方に四苦八苦しなながら、自分の名前を打てるようになった生徒たちは「点字ってすごい」と目を輝かせていました。



夢の森デイサービスより ▶ 熱塩加納地区



お昼休み、おしゃべりタイムのひと時に新たな発見！折り紙でお花を作るのが得意な利用者さんが隣の方々に教えている様子や、出来ぶりを見守りながら声かけするなど、お互いに「頭の活性化だよ！」と頑張っている姿がありました。デイの部屋をお花いっぱいにしてくださいね。

▶ 塩川地区 毎年楽しみ親子遠足!! 塩川町手をつなぐ親の会

今年は、「会津を元気に!!」と遠出をせずに磐梯山周辺を親子で楽しむことができました。

いなわしろ淡水魚館では南米・アマゾンに生息している魚などを鑑賞し、グランデコではパノラマゴンドラに乗って頂上まで行くと涼しい風が吹いており夏の暑さを忘れさせてくれました。

昼食の後は五色沼や松原湖を散策し、楽しい一日となりました。



山都ディサービスの『流しそうめん』 ▶ 山都地区



山都デイサービスでは、毎年恒例の季節の風物詩『流しそうめん』をご利用者の皆さまに食べて頂きました。

冷たく真っ白いそうめんをより美味しく味わって頂く為に、食堂内に桶を渡し、夏の情緒たっぷりに流れて来るそうめんを上手にすくい上げ、舌鼓を打っていらっしゃいました。「おいしいね。」とデイサービスご利用の皆さまの評判も上々でした。

▶ 高郷地区 パワー充電、高郷地区老連役員研修会

高郷地区老人クラブ連合会の役員研修は山形県最上・湯の浜方面へ行ってきました。1日目は藤沢周平記念館や出羽の雪酒造資料館を見学し庄内地方の歴史にふれ、旅館では日本海の幸と楽しい仲居さんの飛び入りパフォーマンスで盛り上がりました。2日目は松尾芭蕉の句にも詠われている最上川の舟下りで船頭さんの絶妙なガイドと美しい景色を堪能しました。

老人クラブといっても、まだまだ地域を支える中核となる皆さんです。この2日間でパワーを充電し、またエネルギーにご活躍されています。



地域包括支援センターです!

喜多方市介護支援専門員研修会

地域包括支援センターの業務として、ケアマネジャーへの支援を行なっています。その一環として8月3日飯塚病院 臨床心理士 三浦めぐみ氏を講師に迎え、「ケアマネジャーのメンタルヘルスについて」をテーマに研修を開催しました。

高齢の方々の在宅生活を支える要となるケアマネジャーは少人数の事業所も多く、また相手の気持ちに合わせる、自分の感情をコントロールするなどヒューマンサービス特有の感情労働もあります。そのため気持ちを解放したり、笑うことや遊ぶことによりストレスを溜めにくくすることが大切になります。実際にエゴグラムという自己発見のための心理テストを行ない、ストレスと上手につき合う方法を学び合いました。



よらんしょ(介護予防)教室

平成23年度の介護予防教室は熱塩加納町中川原地区、塩川町東鎧召地区、山都町沼ノ平地区、高郷町西黄地区において、6~9月に各3回行なわれ、3回目には修了証と記念写真が渡されました。今後は、地区のサロン設立へとつなげていただければと思います。

また、次年度も未開催地区での教室開催を予定しています。



喜多方市地域包括支援センター TEL.0241-21-8856



ふれあい いきいきサロン

シリーズ NO.6

桜ガ丘いきいきサロン

今回は桜ガ丘いきいきサロンをご紹介します。平成17年4月設立した「北桜ガ丘いきいきサロン」は今年の4月、桜ガ丘地区全体のサロン「桜ガ丘いきいきサロン」として再出発しました。

地域で生きがいをもち健康で明るく、そして相互に助け合いながら楽しく生活していただくことを目的に、温泉めぐりや知識を深めるための社会見学を実施しています。

東日本大震災後、防災への意識が高まっていることから、今年5月には、「防災教室」を実施しました。起震車による「地震疑似体験」では東日本大震災のような大きな揺れの恐ろしさを実感しました。

防災に関する正しい知識や避難・応急活動などについて理解を深め、地域防災力の向上を図ることができました。



『将来の福祉を担う人材の育成のために』

～サマーショートボランティアスクールの開催～

喜多方市社会福祉協議会では本所・各支所において、小学生から高校生を対象にサマーショートボランティアスクールを開催いたしました。

それぞれ、デイサービスや老人保健施設、児童館等でのボランティア活動や、高齢者疑似体験などを実践しました。

はじめは不安げな児童・生徒の皆さんも慣れるにしたがって元気よく大きな声で施設利用者や子供たちに声かけをしていました。参加した中には将来、福祉関係の仕事を目指すためのワンステップに、また、人生の視野拡大に、と有意義に活動できたと感想文に記載された参加者もいました。

一方、受け入れ施設の方々からは積極的に取り組んでいる姿に好感を持って受け入れられていました。

社会福祉協議会では、開催目的である「一人ひとりが多くの方々と接し、会話の中から新しい自分、またいろいろな角度から地域社会を見つめる機会」になっていることを確認し、今後も開催していきたいと考えています。



平成23年度

喜多方市ふれあい作品展

市内の高齢者、障がい者のみなさんが製作した作品を一同に展示し、創造性を高め、文化活動を促して、ふれあいと生きがいづくりを推進するとともに、多くの方々に福祉について幅広く理解いただくことを目的として開催します。

すばらしい作品を是非ご覧ください。

日時

平成23年10月22日(土)9:00～16:00

23日(日)9:00～14:00

- 会場 喜多方市総合福祉センター
多目的ホール (TEL23-3231)
- 主催 喜多方市老人クラブ連合会
- 共催 喜多方市・喜多方市社会福祉協議会
身体障がい者福祉協会喜多方支部
- 後援 喜多方市教育委員会



ふれあい社会福祉講座のご案内

社会福祉に対する正しい理解と豊かな創造力を養うために、市民の皆様を対象とした『ふれあい社会福祉講座』を開催します。みなさんお誘いあわせの上、ご来場下さい。

第一講



平成23年11月2日(水)
午後1時30分～3時30分
講座名 笑涯楽集口座
「笑いは百薬の長」
講師 百笑 溢喜氏
(ひやくしゅう いっき)
ユーモアセラピスト

第二講



平成23年11月9日(水)
午後1時30分～3時30分
講座名 犯罪の起きにくい
社会つくりについて
講師 渡邊 武文氏
(わたなべ たけふみ)
喜多方警察署生活安全課長

第三講



平成23年11月16日(水)
午後1時30分～3時30分
講座名 東日本大震災で見た
共助の意味
～いまこの灯りを絶やさないために～
講師 長谷部 治氏
(はせべ ちかぢ)
神戸市社会福祉協議会

※事前の申込みは必要ありません。また、三講座すべてを受講いただきますと、2月開催予定の喜多方市社会福祉大会の席上で修了証を交付いたします。

編集発行
社会福祉法人 喜多方市社会福祉協議会
〒966-0043 喜多方市宇上江364番地1
TEL 0241-23-3231 FAX 0241-23-3296

一人で悩んでいませんか？

心配ごと相談所の開設について

開設日時 土、日曜日、祝祭日、年末年始を除く
8:30～17:00

相談の受付 原則として予約制です

※相談に対応できる職員が不在の場合がありますので、申し訳ございませんが、事前にご連絡いただきますようお願いいたします。
※電話相談も受付いたします。

本・支所	電話番号	所在地
本所(喜多方)	23-3231	喜多方市宇上江 (喜多方市総合福祉センター内)
熱塩加納支所	36-3112	喜多方市熱塩加納町米岡 (保健福祉センター夢の森内)
塩川支所	27-3948	喜多方市塩川町字身神 (塩川いきいきセンター内)
山都支所	38-3100	喜多方市山都町北松ノ前 (しゃくなげホーム内)
高郷支所	0241-44-7111	喜多方市高郷町揚津 (かたくり荘内)

※相談は無料です
※相談者の秘密は厳守いたしますのでご安心ください。

特設相談会のお知らせ(認知症介護相談)

- 場 所/喜多方市総合福祉センター
電話23-3231
- 日 時/毎月第2水曜日 (10:00～12:00)
- 相談員/「認知症の人と家族の会」会員
- その他/予約は必要ありません
相談は無料です
相談内容については秘密を厳守します。

おもちゃ図書館やってますよ～

社会福祉協議会では、子育て支援の一環として、市内各地区において市の保健師さんや、主任児童委員、ボランティアグループの皆さんと連携しながら、「おもちゃ図書館」を開設しています。

大型のおもちゃ、楽しいおもちゃ、絵本などを用意して、皆さんのお越しをお待ちしています。

地 区	開催日時	会 場
喜 多 方	毎週金曜日、第1・3火曜日 9:30～11:30	喜多方市総合福祉センター
熱 塩 加 納	毎月第2水曜日 9:30～11:30	夢の森
塩 川	毎週金曜日 10:00～11:30	塩川いきいきセンター
山 都	毎月第1水曜日 9:30～11:30	山都保健センター
高 郷	毎月第2・第4木曜日 10:00～11:30	高郷公民館

お詫び(緊急報告)

9月8日、本協議会山都デイサービスセンター利用者の送迎中に発生した交通事故は、お二人が亡くなられ、7人が重軽傷を負うという惨事になってしまいました。

亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、怪我をされた方々の一日も早い回復をお祈りし、ご本人様はもとより、ご家族様に対しまして心より陳謝申し上げます。尚、今後の対応にあたりましても誠意をもって対応させていただきます。

また、本会といたしましては、このような事故を二度と起こすことがないよう、より一層職員への服務規律の指導と安全管理等の徹底を図り、安全・安心して利用していただける介護事業の構築に努めてまいります。

関係者の皆様に深くお詫び申し上げますとともに緊急報告とさせていただきます。

社会福祉法人 喜多方市社会福祉協議会

メールアドレス info@kitakata-shakyo.or.jp
ホームページ http://www.kitakata-shakyo.or.jp/

- 熱塩加納支所 TEL 0241-36-3112 FAX 0241-36-2776
- 塩川支所 TEL 0241-27-3948 FAX 0241-27-3948
- 山都支所 TEL 0241-38-3100 FAX 0241-38-3137
- 高郷支所 TEL 0241-44-7111 FAX 0241-44-7112